



住民協定や景観計画などにより、蔵を生かした、歴史文化薫るまちなみを形成（奥州市）



景観計画、景観形成ガイドラインなどにより、調和のとれたまちなみを形成（遠野市）



竹垣イメージ（金山町）



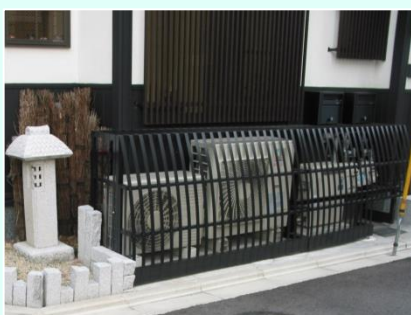
板塀イメージ（金山町）



道路際の植栽（金山町）



店先の格子戸や格子窓（金沢市）



室外機の目隠し（京都市）



地上機器の民地引込み（川越市）

●地区計画について
区画整理事業区域には用途地域に加えて「地区計画」を定めています。
ブロック塀等が制限されますので、詳しくは市のホームページ等でご確認ください。

●各種助成制度について
【地域材の利用】住宅を新築等する際に気仙地域産材や岩手県産材を利用すると補助が受けられます。
【バリアフリー】住宅を新築等する際にバリアフリーの基準を満たすと、補助が受けられます。
【太陽光発電システム】住宅に太陽光発電システムを設置すると、陸前高田地域共通商品券での補助が受けられます。
※詳細な内容やその他の助成制度については、建築着工前に市被災者支援室にお問合せください。

陸前高田市建設部都市計画課

住所：〒029-2292 陸前高田市高田町字鳴石42番地5
電話：0192-54-2111（代表） FAX：0192-54-3888
メール：tosikei@city.rikuzentakata.iwate.jp
平成29年6月発行



表紙写真 菅野征一郎氏提供

（素案）

まちなみづくりの手引き

～誰もがほっとできる“のどか”なまち 今泉～

この手引きは、新しい今泉地区について、歴史文化を継承し、誰もが安心して暮らせるまちにしていいため、住宅やお店をつくる際にご配慮いただきたい事項をまとめたものです。



震災前の今泉地区のまちなみ

「自然を大切にし、美しいまちをつくります」

「思いやりの心もち、うるおいのあるまちをつくります」

陸前高田市市民憲章（昭和60年10月）

「海の青・山の緑が栄える里」

「海や山が織りなす景観を守り、育てる」

「気仙匠のわざと心が生きる景観にみがきかける」

景観形成基本方針（平成7年3月）

「世界に誇れる美しいまちの創造」

震災復興計画（平成23年12月）

「景観、にぎわい、居場所づくりで魅力的なやさしいまちに」

ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくりアクションプラン

（平成27年6月）

4つの基本的な考え方

1 今泉の歴史的風情のある まちなみ

- 大肝入屋敷や伝統産業の再生と、それらを活かした歴史的風情のあるまちなみを形成します。
- まちなみに配慮した住まいの素材・色彩・デザイン、配置とし、まち全体としての魅力を高めます。
- 気仙大工などの技術や地場産材等を取り入れた住まいの再建を検討します。

2 誰もが住みやすい 暮らし

- 駐車場や車庫の設置、屋外設備等はまちなみに配慮したデザインや工夫を取り入れ、現在の生活スタイルと歴史文化が共存するまちなみを形成します。
- ユニバーサルデザインに配慮し、暮らす人も、観光で訪れる人も快適に過ごせるまちを形成します。

3 災害に強い 安全・安心のまちなみ

- 大震災の経験を踏まえ、今後の災害時にも迅速に避難誘導できるようなまちを形成します。
- 地震によるブロック塀の倒壊等のリスクを軽減します（地区計画による制限）。
- 日頃からの住民相互の声かけや見守りなどにより、安全安心のまちを目指します。

4 自然風景と調和した 緑豊かなまちなみ

- 今泉のまちなみの背景となる海や空の青、山の緑を遮ることのないよう配慮し、自然風景との調和を図ります。
- 庭木・植栽等の地域の個性と四季を彩る、緑豊かなまちなみを創出します。
- 低木やプランター等の設置により、人々にやすらぎを与える空間をつくります。

建物の計画にあたっては、以下の内容にご配慮いただくようお願いいたします。

まちなみ形成地区

今泉地区の建物が建つと想定される概ね全域を「まちなみ形成地区」として設定します。

項目	内容
素材・色彩	できるだけ自然素材を使用し、なまこ壁の色である黒、白系や、木の色である茶系など落ち着いた色彩としましょう。
高さ・階数	原則として2階建て以下としましょう。
屋根	陸屋根は避け、傾斜のある屋根としましょう。
外壁・開口部	原色系の色づかいは避け、黒、白、茶などの色を用いましょう。
塀・柵・門	板塀、竹垣などの自然素材を用いましょう。
植栽	道路側に花や緑の植栽を行いましょう。また、前庭をとる場合は、植栽などで連続性を演出しましょう。 (樹種については、建築物や周辺環境に配慮したものとしましょう。)
建築設備	空調室外機などは、道路から目立たない場所へ設置したり、木格子などで目立たないようにしたりしましょう。
屋外駐車場・車庫	駐車場は、舗装の色や素材などに配慮しましょう。 車庫や物置は、主屋と同様に色や素材、デザインなどに配慮しましょう。
自動販売機等	茶色などの落ち着いた色づかいとしたり、木格子で目立たないようにしたりしましょう。
工作物	擁壁は石積み、石張りなどの自然素材を用いるようにしましょう。

重点地区

今泉の魅力をさらに高めるため、重点的にまちなみ景観づくりを行う「重点地区」を設定します。

※ まちなみ形成地区の配慮事項に加えて、ご配慮いただきたい内容です。

項目	内容
建物の壁面線	建物の壁面を揃え、まちなかの賑わいや連続性、一体性を保ちましょう。
屋根	和風を基調とした入母屋や切妻等の瓦屋根としましょう。
外壁・開口部	色は黒、白、茶を用い、格子窓、格子戸、漆喰塗壁とするなど、意匠を工夫しましょう。
屋外駐車場・車庫	けんか七夕道路に面した位置には設けないようにし、通りの賑わいを演出しましょう。
広告板・看板	木製看板や布看板、のれんなど、素材や意匠を工夫して、賑わいと一体感のあるまちなみを演出しましょう。



● まちなみ形成地区イメージ ●



● 重点地区イメージ ●

※この土地利用計画図は平成28年3月25日時点のものであり、今後の検討で変更される場合があります。